









No	事業名 計画期間	事業概要	総事業費 【R2年度実績額】	事業の進捗状況 【R2年度まで】	本事業における重要業績評価指標(KPI)の目標値と実績値										事業担当課による					外部検証委員による		
			交付金充当経費 【R2年度交付額】		指標	単位		開始前	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	事業の評価			実績値を踏まえた事業の今後について		事業の評価	意見		
			単位:円											事業効果	事業の評価	評価の理由	今後の方針	今後の方針の理由				
5	新「世界の蔵王」プロジェクト 第6回「山の日」全国大会開催事業費  R1年4月～R4年3月 (2年目)	本県において、令和3年8月11日(水)に第6回「山の日」全国大会を開催することが決定したが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で『第5回「山の日」記念全国大会』が、令和3年に延期となったことを受け、第6回「山の日」全国大会も令和4年8月10日～11日へ延期となった。同大会の開催に併せて、開催地である山形市、上山市、山形県及び関係団体等と「第6回「山の日」全国大会実行委員会」を組織し、蔵王を含めた県内全域の「やまがた百名山」の登山環境整備及び整備状況の把握・発信などの受入体制整備等を行うとともに、協議会と連携し、県域版DMOによる蔵王を起点とした山岳ツーリズム・ヘルスツーリズム及び県内周遊ツアー等の推進、地域連携DMOと連携した蔵王の着地型旅行商品の造成、周辺市が連携したグリーン期の山岳イベントの開催による発信力の強化など、国内外(国外はアフターコロナ)に向けた戦略的な「情報発信・プロモーション」を展開していくなど、県内全域の山岳観光資源の磨き上げを行いつつ、蔵王を起点とした広域観光の推進に取り組む。	1,382,250	山形県、山形市、上山市及び関係団体等により第6回「山の日」全国大会実行委員会を組織した。	指標①	本事業によって開発した旅行商品の売上金額	千円	目標値	-	0	5,600	11,200				地方創生に相当程度効果があつた	KPI達成に有効であつた	事業は、第5回大会の延期による順延であり延期以外選択肢がなく、むしろ新型コロナウイルス対策に関しては令和3年度に大会開催するよりも令和4年度に開催するほうが良いとも考えられる。新型コロナウイルスの出口対策を見据えた対策を講じて、確実な大会実施に向け準備を進めていく必要がある。	追加等更に発展させる	交付金充当事業としては実績がないが、交付金充当外の部分で山岳観光の誘致に資するツアーの造成と実施を行なっており、事業効果は評価できる。外国人についても、訪日外国人に限らず在留外国人を含めた取組を強化していく。	KPI達成に有効であつた	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度に山形県、山形市及び上山市で行われる予定であった第6回「山の日」全国大会も1年延期となった。そのため、あらゆる評価指標は本来測定不能なので、評価しない方がよかつたかもしれないが、来年度実施に向けて準備を怠りなく行っているということで、「有効」と評価した。ただし、KPI達成に有効であつたとは言えないという意見もあつたため、このことを付け加えておく。 山形の「山」をアピールすることにより、観光及びその関連産業の活性化に役立てていただきたい。コロナ禍で人々は自然との触れ合い、新鮮な空気を大いに求めている。これを好機と捉え、春夏秋冬を楽しめる山形の山々のすばらしさを国内外に情報発信し、蔵王はじめ山形県の山々を活用した山岳ツーリズムを新たに開発し、今後の観光誘客に努めていただきたい。
			691,125		指標②	本事業によって開発した着地型旅行商品への参加者数	人	目標値	-	0	360	720										
					指標③	蔵王における外国人宿泊者数(増加分)	千人	目標値	-	0.0	0.5	1.0										
					指標④	蔵王における山岳観光客入込数(増加分)	千人	目標値	-	0.0	0.0	1.1										
								実績値														
								実績値	0	0	統計値未発表	-										
								実績値	11.5	6.3	-17.5	-										
								実績値	200.0	0.0	統計値未発表	-										